

濡れた唇 (1972)

メディア 映画

ジャンル エロティック

製作国 日本

色彩 Color

時間 75分

初公開日 1972/01/29

公開情報 日活

【解説】

神代辰巳が脚本と監督を務めた日活ロマンポルノ。山口清一郎が共同で脚本を執筆、村川透が助監督を担当した。

材木屋で働く金男は社長の娘の幸子と恋人だったが、関係を迫った際に拒否されてしまい、コールガールを呼んで気を紛らわせようとする。スナックに現れたコールガールの洋子を見て金男は一目惚れ。「婚約の報告をしに行く」と嘘をついて幸子のもとを離れ、洋子のもとに転がり込んだ。しかしそこへ洋子のヒモである勇が現れ、もみ合っているうちに勇を撲殺してしまう。金男と洋子はその場を逃げ出し洋子の故郷を訪れるが、幼なじみの清からすでに警察が来ていると知らされる。清と恋人の久子が加わり、四人での逃避行が始まった。

【クレジット】

監督 神代辰巳

企画 三浦朗

脚本 こうやまきよみ

神代辰巳

山口清一郎

撮影 姫田真佐久

美術 徳田博

編集 鈴木暁

音楽 伊部晴美

助監督 村川透

出演 絵沢萌子 洋子

相川圭子 久子

嵯峨正子 幸子

谷本一 金男

栗津號 清

足立義夫 勇

木夏衛 田中